

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0%	80%	20%	もう少し広いといいと思うがスペースを区切っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	40%	60%	0%	曜日による。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	20%	80%	0%	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	80%	20%	0%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%	0%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	40%	60%	0%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80%	20%	0%	放デイ向けの研修があるといいと思う。(もう少し)
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	20%	0%	未回答1名
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	40%	40%	0%	未回答1名
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%	0%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%	
	14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	40%	0%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	60%	40%	0%	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	40%	60%	0%	連絡ノートで確認し、出勤時に詳しく聞くようにしている。
	17	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	60%	40%	0%	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	60%	40%	0%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	40%	0%	
	21	学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	100%	0%	該当児童なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0%	100%	0%	該当児童なし
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	100%	0%	該当児童なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	40%	0%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	60%	40%	0%	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	40%	60%	0%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	手短ではあるが送りの際に話すようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	100%	0%	
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60%	40%	0%	

保護者への説明責任等	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	60%	40%	0%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	100%	0%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%	0%	適切に対応できるように心がける。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	40%	60%	0%	
	35	個人情報に十分注意しているか	80%	20%	0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%	20%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	20%	80%	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0%	100%	0%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	60%	40%	0%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20%	80%	0%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	40%	40%	20%	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	71%	29%	0%	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	88%	12%	0%	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	53%	24%	24%	・エレベーターってないですよね？
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ^{*1} が作成されているか	100%	0%	0%	
	5	活動プログラム ^{*2} が固定化しないよう工夫されているか	88%	12%	0%	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	24%	59%	18%	・感染症予防の観点から、積極的な交流を現段階では希望いたしません。 ・公園遊びの際は色々なお子さんがいる中で活動していると思います。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%	6%	0%	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	94%	6%	0%	送迎時、HUG、両方で日々の様子を丁寧にお伝えいただけることをありがたく感じています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	82%	18%	0%	・育児に関しての相談はどんどんしていきたいです。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18%	41%	41%	・時間の都合上、保護者会等のイベント・活動は、参加が難しい為、希望致しません。 ・他の親御さんと関わる接点(参観)に自分自身が参加していない為わかりません。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	65%	35%	0%	・苦情が自分自身ないのでわかりません。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88%	12%	0%	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	94%	6%	0%	
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	82%	18%	0%	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	65%	24%	12%	・緊急時と、防犯についての対策内容も定期的な確認やお知らせの配布等があると家族内で共有しやすくなり、助かると思います。 ・資料があるのであれば頂きたいです。
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94%	6%	0%	
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	88%	12%	0%	とても過ごしやすい様子で、毎回楽しみにしております。
	18	事業所の支援に満足しているか	94%	6%	0%	

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

いただいたご意見と改善案

問 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

【ご意見】

・エレベーターってないですね？

【改善案】

当施設はなたねや壱号館という建物の2階にございますが、ご指摘の通りエレベーター等の設備はございません。ご不便をおかけしないよう、サービス向上に努めてまいります。

問 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

【ご意見】

・感染症予防の観点から、積極的な交流を現段階では希望いたしません。

・公園遊びの際は色々なお子さんがいる中で活動していると思います。

【改善案】

祝日や学校休業日には外出活動があり、また、日によって自由時間に近隣の公園で活動する時間を設けています。

その際は公園へ来ている他の児童と一緒に遊ぶなどの交流を行っております。トラブルに繋がらないよう職員が介在しています。

問 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

【ご意見】

・送迎時、HUG、両方で日々の様子を丁寧にお伝えいただけることをありがたく感じています。

【改善案】

平素より教室運営にご協力頂きありがとうございます。今後ともご様子を詳細にお伝えできるよう努めてまいります。

問 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

【ご意見】

・育児に関しての相談はどんどんしていきたいです。

【改善案】

ご意見ありがとうございます。半年に一度、事業所内相談の機会を設けております。

また、ご相談や情報共有につきましてもお電話等で承っております。ご入用の際はお気軽にお問合せ下さい。

問 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

【ご意見】

・時間の都合上、保護者会等のイベント・活動は、参加が難しい為、希望致しません。

・他の親御さんと関わる接点(参観)に自分自身が参加していない為わかりません。

【改善案】

夏季と冬季の学校休業期間に参観ウィークを設けております。

昨年度は感染症予防の観点から1枠につき2組までの参加とさせて頂いておりましたが、保護者様同士での交流の機会としても活用されています。今年度も同様に開催いたしますので、ご入用の場合はぜひご参加いただけましたら幸いです。

問 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

【ご意見】

・苦情が自分自身ないのでわかりません。

【改善案】

平素より教室運営にご協力頂き誠にありがとうございます。

苦情相談窓口につきましては、重要事項説明書の方にも記載ございます通り、教室の固定電話番号、横浜市子ども青少年局障害児福祉保健課、かながわ福祉サービス運営適正化委員会の3つの窓口がございます。

お困りのことやご不明な点等ございましたら、お気軽にお問合せください。

問 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

【ご意見】

・緊急時と、防犯についての対策内容も定期的な確認やお知らせの配布等があると家族内で共有しやすくなり、助かると思います。

・資料があるのであれば頂きたいです。

【改善案】

緊急時及び防犯マニュアルにつきましては現在見直し・作成を行っております。

感染症対応マニュアルにつきましては厚生労働省HPIにて公表されているものをご参照ください。

災害発生時の引き渡し等につきましては契約時にお伝えさせて頂いている通りとなりますが、不明な点や再度ご確認が必要な場合はお気軽にお申し付けください。

問 子どもは通所を楽しみにしているか

【ご意見】

・とても過ごしやすい様子で、毎回楽しみにしております。

【改善案】

ありがとうございます。至らぬ点多いと存じますが、今後とも職員一同精進してまいります。

ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

職員による自己評価

A環境面

スペースについては「どちらともいえない」が80%。
バリアフリー化の配慮は「どちらともいえない」の回答が最も多く、80%。調査を基にした業務改善については100%と、取り組んでいるといえる。

研修についてはおおむね機会を確保できている。

B 児童への支援内容

アセスメントツールの使用・支援終了後の振り返りや共有については「はい」が6割と不十分。

C 関係機関との連携

医療的ケアや卒業後に関わる連携体制に関しては「どちらともいえない」が100%となっているが、該当する利用者がいないため。また、協議会等の参加については「はい」が40%（実際には連携をとっていたが、周知が不十分であった）。

D 保護者への説明責任・信頼関係

保護者同士の連携については「どちらともいえない」が多く67%。

E 非常対応

非常時に備えた訓練・虐待防止の研修は十分に行っている。食物アレルギーについては該当児童なし。
マニュアルについては「どちらともいえない」が100%で、周知が十分でない。

保護者による評価

A環境面

スペースや職員配置は十分との回答が7割以上。バリアフリー化の配慮は「はい」（適切である）との回答が53%と約半数。

B 児童への支援内容

ニーズに沿った利用計画の作成に関しては「はい」が100%と、適切な利用計画を基にした支援を提供している。活動プログラムの多様さは「はい」が88%と、おおむね適切な支援の提供ができている。児童館など事業所を利用していない児童との交流は「どちらともいえない」が59%。

C 事業所からの情報発信

保護者同士の連携は「どちらともいえない」が41%「いいえ」が41%と、支援できているとは言い難い。
日頃の情報共有については「はい」が94%となっており、おおむねできていると言える。

D 非常対応

マニュアルについては「どちらともいえない」と「いいえ」が36%にのぼり、周知・説明が十分ではないといえる。訓練の実施状況については「はい」が94%と十分に周知されている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・ 個人情報の取り扱い、支援内容、利用者負担等の説明、情報伝達については十分に行われている。
- ・ 父母会・保護者会の実施など、保護者同士の連携は支援できているとは言い難い。
- ・ 非常対応に関するマニュアルの周知が不十分。配布等行っておらず、口頭での説明や閲覧を促すにとどまっているためと思われる。

【相違点】

- ・ プログラム内容の工夫や、ニーズに沿った支援計画作成について、保護者さまよりおおむねできていると評価頂いているが、職員からは「どちらともいえない」等の評価が多い。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・ご利用者さまへの情報伝達や支援に関するご説明、意思疎通が十分に行われている。
- ・活動プログラムや支援はニーズに沿ったものになっており、工夫されている。
- ・支援の質の確保のため、職員の情報共有や研修機会の確保を行っている。

事業所の改善点

- ・保護者同士の連携が支援されていない。
- ・非常対応等のマニュアルの周知が不十分。
- ・地域との連携や関わりができていない。

事業所の改善への取り組み

・保護者参観の日程見直し

昨年度に引き続き、保護者参観の日を設けます。昨年度は日程が合わずにご参加頂けなかったとのご意見を頂いておりますので、参観の日程を広く設ける、参観のお知らせを早く配布する等工夫を行います。

・マニュアルの見直し・周知、徹底

非常時等の対応の周知につきましては契約時にご説明するだけにとどまっており、避難訓練等も実施していますが、閲覧できる書面等が欲しいとご要望頂いております。

非常時等のマニュアルは現在内容を見直し、新たに作成に取り掛かっております。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

昨年度に引き続き同じ項目が課題となってしまったことに事業所全体として力不足を感じています。一方で取り組みを評価頂き、活動プログラムやご家庭との連携の項目でよい回答を多く頂きました。

ご家庭との連携に関しては、保護者さまのご協力による所が大きく、感謝の念に堪えません。しかし 100%に至らない以上は改善の余地があるため、すべてのご利用者さまにご満足いただけるよう 今後はより一層サービス向上に努めていきたいと思います。

事業所名 放課後等デイサービスとことこ戸塚教室
担当者 知名 彩華